

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回 所沢市総合教育会議
開催日時	令和6年1月26日(金) 午後1時00分から午後1時25分まで
開催場所	所沢市立教育センター 第1研修室
出席者の氏名	所沢市長 小野塚 勝俊 教育長 中島 秀行 教育長職務代理人 吉本 理 教育委員 寺本 彰 教育委員 宮本 陽子 教育委員 森田 理恵 教育委員 清水 国明
欠席者の氏名	なし
説明者の職・氏名	
議題	(1) 教育大綱について (2) その他
会議資料	・ 令和5年度第2回 所沢市総合教育会議 次第 ・ 令和5年度第2回 所沢市総合教育会議 出席者名簿
担当部課名	経営企画部 : 鈴木部長、柳田次長 教育総務部 : 千葉部長、池田次長 教育総務課 : 鈴木課長、北村主幹 学校教育部 : 中田部長、櫻井次長 (事務局) 企画総務課 : 奥井課長、小川主幹、関根主査 電話 04(2998)9046

発言者	内容審議の内容（審議経過・決定事項等）
開会	[議長である小野塚市長の進行により議事が進められた]
議長	<p>新たに市長に就任したことから、今後の教育大綱の取扱いを協議する必要があるため集まっていた。</p> <p>議題（１）「教育大綱について」</p> <p>本市の教育大綱の今後の取扱いについては、教育大綱を作り直すのではなく、新たな計画期間が始まる第３次所沢市教育振興基本計画（以降「第３次計画」と表記）をもって教育大綱に代えることとしたいと考えている。</p> <p>事務局から何か補足があるか。</p>
事務局	<p>全国の市町村の状況としては、４割弱の市町村が教育大綱を別途定めるのではなく、既存の計画等をもって教育大綱に代える方法を採用している。</p>
議長	このことについて、いかがか。
委員	<p>市長からは、第３次計画を教育大綱に代えたいとの提案があったが、前回の大綱はA４サイズ１枚で収まる体裁だった。第３次計画はよくできた計画だと思っているが、これだけのページがあるため、第３次計画のダイジェスト版として示すことを提案する。</p> <p>第３次計画第２章のグランドデザインや、基本理念、基本方針の言葉を取り上げて教育大綱として示せば分かりやすいし、必要なことはすべて網羅されている。</p>
委員	<p>同じくダイジェスト版は必要と考える。第３次計画には学校教育以外に生涯学習や地域文化なども含んでいるため、第３次計画から教育大綱の全体像を見つけるのは難しい。</p> <p>また、ダイジェスト版には市長の言葉も添えて、学校や教育施設に掲示できるようなものにしてはいかがか。そうすれば、市がどういう方針で教育行政を進めているか理解してもらいやすい。</p>
委員	<p>同意見。教育大綱に市長の言葉があれば、教育に対する市長の想いが分かる。前回の教育大綱のように、全体が一目で分かるようなものがよい。</p>
委員	<p>同意見。市長の言葉が添えられていて、グランドデザインが示されたものがよい。教育大綱をシンプルな項目に留めておくと、その項目について深い部分はどうなっているのだろう、と追っていくので落とし込みもしやすい。</p>
委員	<p>マニュアルなどは文章でなくビジュアルで読ませる時代になっている。子ども、先生、親、誰もがパッとわかるように、動画やイラスト、漫画で見せるという方法もある。</p>
委員	<p>市長の言葉については添えられていたほうが良いと思うが、今すぐというのではなく、あと１年くらい経過してからとか、次回の会議の場で伺ってもよいのではないか。</p> <p>教育大綱を動画やイラストで見せるというのは面白い意見だと思う。若手の教職員の中にもデザインやBGM編集が得意な者がいるので、事務局のほうでそ</p>

	ういった若手の総力を活用してまとめていってもよいのでは。
委員	<p>市長の意向は、第3次計画を教育大綱に代えたいということだった。</p> <p>この第3次計画は、今、所沢市にとって重要となる部分をしっかり落とし込んで作ったものなので、第3次計画の16頁にある基本理念の部分をまずは教育大綱として示す。</p> <p>そして、市長の言葉を添えるかについては、次回以降の会議の場で市長から示していただければと思う。</p> <p>教育大綱を学校に示す際には、デザインは少し変えていく必要があるかもしれないが、ひとまず内容は第3次計画16頁の基本理念をベースにしていくということで議長いかがか。</p>
議長	今、意見があったが皆さんよろしいか。ないようならそのようにしたい。他に意見はあるか。
委員	今回、教育大綱は、第3次計画を教育大綱に代えるということになった。それについてはよいのだが、この会議が設置された元々の趣旨は、かつては市長が教育に介入できなかったものが、時の行政が教育施策について議論することが可能となったというものだ。それを鑑みると、経営企画部という市全体の政策に関わる部門から何等か教育行政に関する考えなど、出してもらってもよいと思う。
議長	<p>議題(2)「その他について」</p> <p>その他、何か意見等あったらお願いしたい。</p>
委員	教育の問題や課題について様々な意見があるが、市長には子どもの未来につながるよい環境をつくってほしい。
委員	所沢市は1町7村が合併して市になった。どの地区も教育は均等に行われているはずで、文科省や県のテストの結果だけで判断することも適切ではないのだが、実際のところ、旧村地区に芳しくない結果が出ていると思う。しかし、その地区には良い人材はたくさん育っている。このことについて市長が具体的に何か行うことは難しいだろうが、市政を進めるうえで、少し意識をしておいてほしい。
委員	この度の令和6年能登半島地震の災害支援をしているが、自助の重要性を改めて認識している。首都直下型地震がおきれば、所沢にも避難民が流れてくる。災害が起きた瞬間に支援してもらおう側になってしまうことは辛い。防災に関しては、第3次計画にもあるが、子どもたちへの防災教育や訓練をすることはとても重要だ。
議長	事務局から何かあるか。
事務局	この会議の今後の開催の時期は、教育委員会事務局と調整して進めていきたい。
議長	本日は貴重な意見をいただき感謝する。それでは進行を事務局に返す。
事務局	以上で令和5年度第2回総合教育会議を終了する。ありがとうございました。